



北海道大学  
HOKKAIDO UNIVERSITY



## 北海道大学スタートアップ支援活動及びHSFCのご紹介資料

北海道大学 産学・地域協働推進機構

スタートアップ創出本部 副本部長 小野裕之

## 自己紹介

# 北海道大学 産学・地域協働推進機構 スタートアップ創出本部 副本部長 特任教授 小野 裕之

### (略歴)

北海道出身

北海道大学大学院工学研究科修士課程修了、  
1990年4月、株式会社リクルート入社。人事・営業を経て  
新規事業開発担当としてインターネットを活用したサー  
ビスの事業化に着手、3年で黒字化達成。その後IT企業を中  
心に多くの新規事業開発に携わる。

その後サンブリッジ社でのセールスフォース事業の立上げ  
他、経営者としていくつもの企業運営を行う。

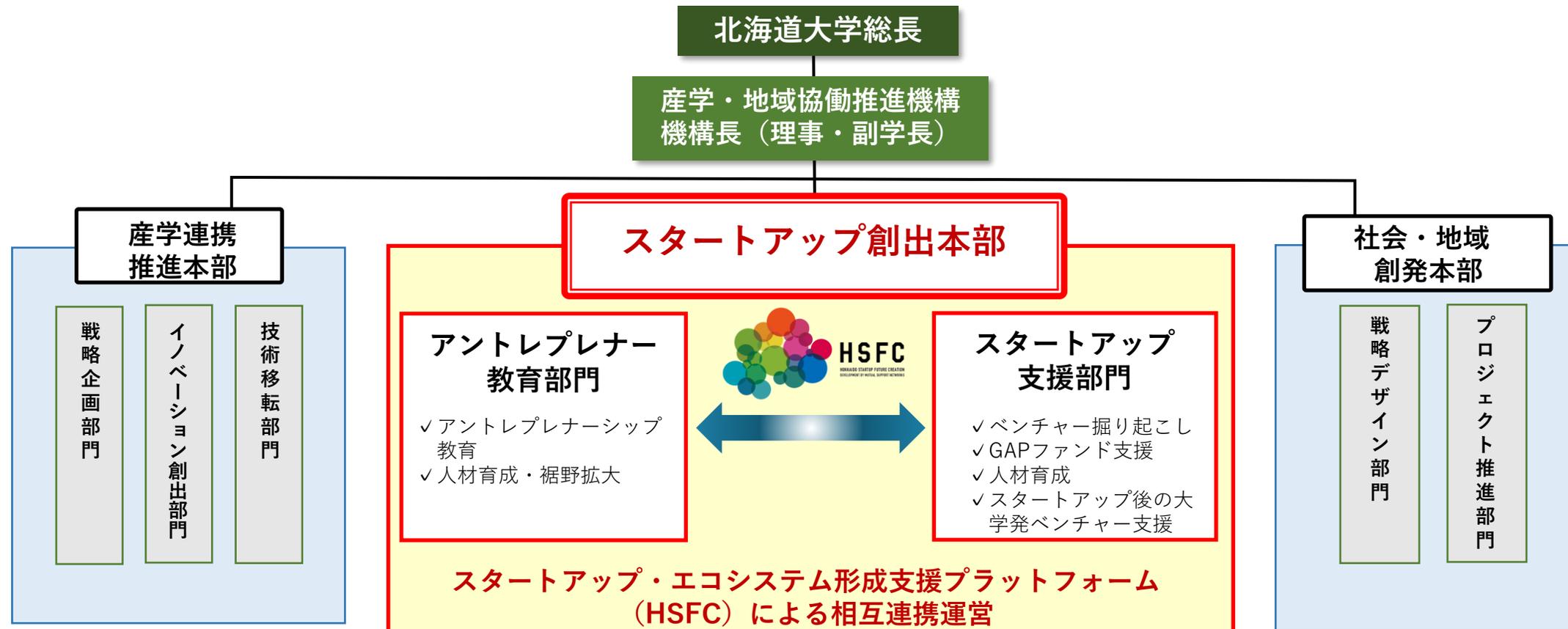
2023年6月に北海道大学に帰還、本学の知財を活用したス  
タートアップ企業の創出を推進している。

2024年4月よりHSFCプログラム代表就任



# 北海道大学 産学・地域協働推進機構の組織体制

昨年4月より北海道大学 産学・地域協働推進機構 スタートアップ創出本部を新設。  
→本部内に「スタートアップ支援部門」「アントレプレナー教育部門」の2部門制、  
人員も19名に増強（24年4月現在）



# 北海道大学発ベンチャー企業累積数と新規増加数

## ◎北海道大学認定スタートアップ

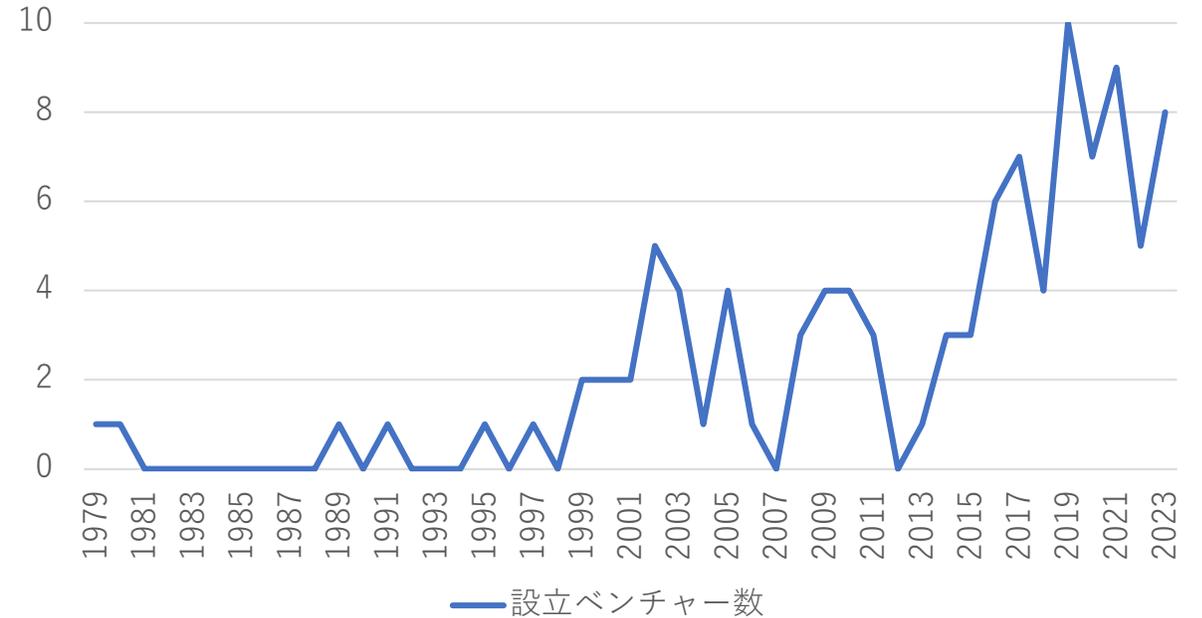
→ **56社** (23年度12月時点) ※2022年度3月 37社

## ◎経済産業省調査に報告済

### 北海道大学発ベンチャー企業数

→ **103社** (23年度12月時点) ※2022年3月 63社

## ◎設立年数別大学発ベンチャー企業数



株式会社フェノム研究所	株式会社岩根研究所	シーズテック株式会社	株式会社燃焼合成
キッズウェル・バイオ株式会社	株式会社テクノフェイス	ライラックファーマ株式会社	株式会社ラテラ
株式会社グリーンライフ・イノベーション	株式会社ミルウス	バイオコーク技研株式会社	アテリオ・バイオ株式会社

株式会社RAINBOW	ティ・アイ・エル株式会社	株式会社スマートサポート	株式会社ポスター・スペース
株式会社フロンティア研究所	AMS企画株式会社	株式会社LABバイオテック	株式会社PinWheel
株式会社Medi Face	Letara株式会社	HILO株式会社	トレ食株式会社

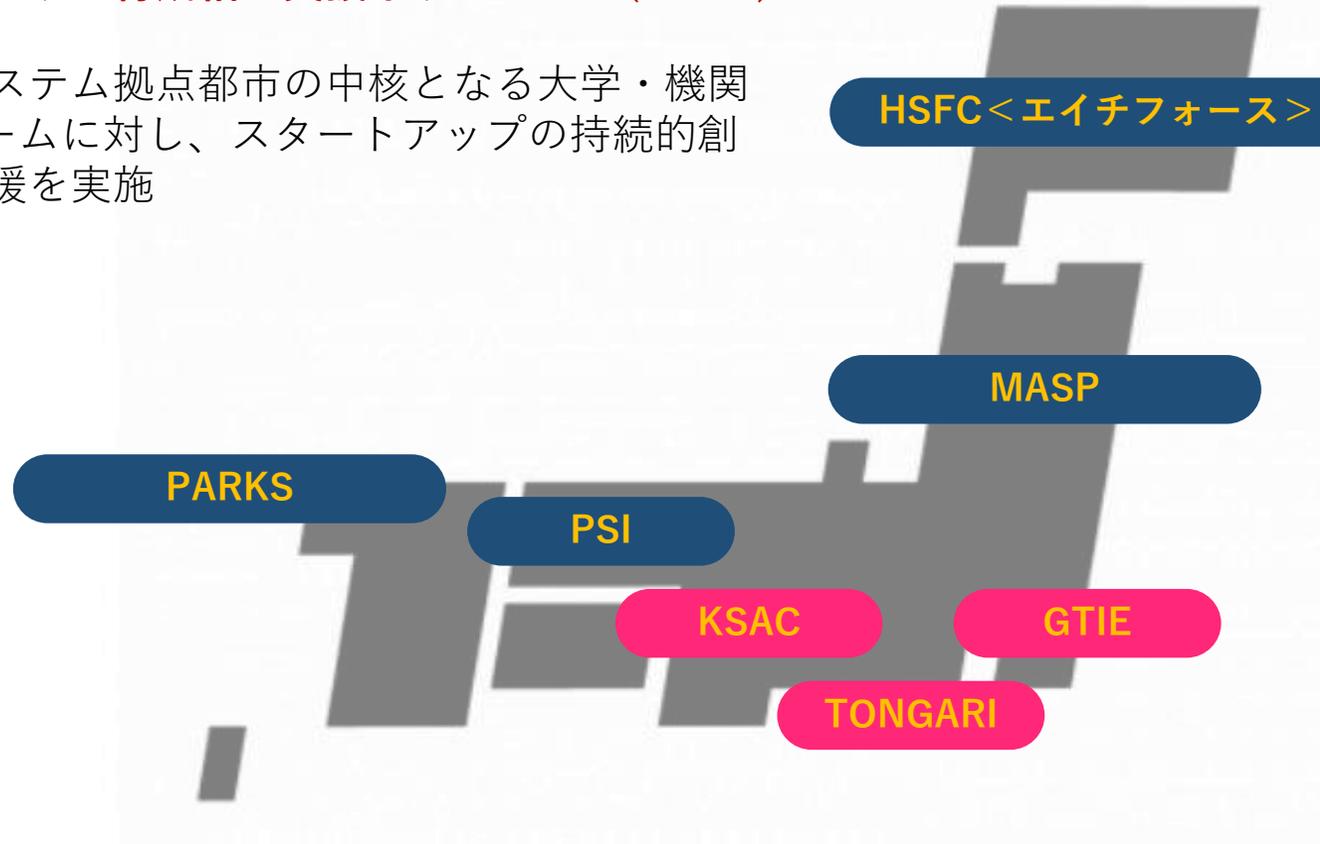
株式会社eBioSpine	合同会社エゾリンク	株式会社EDO KAGURA	株式会社SpinLife
株式会社ブリッジフロダクション	株式会社ベリッシモ	株式会社SUPWAT	株式会社ゴクワダイヤモンドデバイス
Enterprise Systems株式会社	株式会社DiveDot	株式会社ENU	株式会社ミルクデザイン

株式会社メカノクロス	Footmeal株式会社	株式会社WORLD MEALG IDEAS	Vetotec株式会社
ネットドア株式会社	株式会社インターパーク	アドプロ株式会社	株式会社FlyWorks
株式会社ランベール	株式会社サンクレエ	株式会社SpinLife	株式会社TKF Project

# エコシステム形成プラットフォーム

## 北海道未来創造スタートアップ育成相互支援ネットワーク(HSFC)

スタートアップ・エコシステム拠点都市の中核となる大学・機関(企業等)のプラットフォームに対し、スタートアップの持続的創出体制の構築に向けた支援を実施



参考) JST 大学発新産業創出プログラム

<https://www.jst.go.jp/start/su-ecosys/project2021.html>

<https://www.jst.go.jp/start/su-ecosys/project2022.html>

# HSFC 〈エイチフォース〉の組成 & 活動の推進

大学・高専を中心とするSU創出ネットワーク



共同機関



主幹機関

共同機関



17大学 4 高専  
および地域企業・自治体・金融機関など

事業化  
サポートの  
協力体制！



協力機関

産



官



金



# HSFCのビジョン – 基本的な考え方 –

「課題先進地域」を「世界的課題解決先進地域」に。

地域特性・研究の特色を生かした3つの重点領域を設定し、より具体的な社会課題の解決へ挑む。

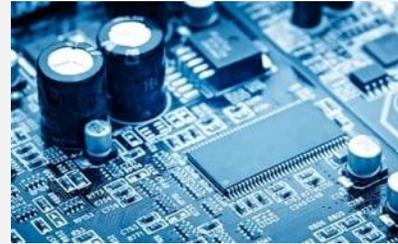
## フード・アグリ領域



対応する課題

気候／社会情勢の変化による  
食料課題全般へ対応

## 環境・エネルギー領域



対応する課題

脱炭素・再エネへの転換等  
次世代エネルギー課題へ対応

## 創薬・ヘルスケア領域



対応する課題

高齢化課題・ウェルビーイングの  
視点での健康・医療課題への対応

北海道の地域特性を生かした社会課題型SUを創出し、  
次世代の「医・食・環境」イノベーションの持続的創出エリアへ。

# HSFCによるスタートアップ人材供給支援

## CXO候補とのマッチング施策

主に道内出身者や、北海道への移住意向層のUIターン候補を中心に、首都圏において研究者とのマッチングイベントを実施。札幌市と連携し、首都圏拠点を利活用しながら、マッチング後の伴走支援も行う。



【会場想定】

サッドラ新東京拠点 EZOHUB TOKYO 札幌市提携の渋谷QWSを想定



道内出身者を中心とした経営者候補の人材還流を目指す

## 新規事業からのカーブアウトベンチャー創出

ユニコーン型SUの創出への取組に加えて、北海道の地域産業との接続によるカーブアウトSU群を創出し、地域経済の持続的発展に寄与できるエコシステム形成を目指す。

1

地域金融機関等の  
ネットワークを活用による  
企業ニーズの探索

新事業創出の視点で各領域の企業ニーズの  
リサーチを実施。PFの重点領域に限らず  
観光サービス・医療サービス等も視野に。

2

HSFC研究シーズとの  
マッチングの実施



GAPファンド採択案件のみならず、  
若手研究者のシーズ等も含めた、対応しそうな  
シーズとのマッチング施策を行う。

3

事業構想の推進  
&  
外部資金獲得への接続

PF内え構築するメンター陣や事業構想サポート、  
および補助金を含む外部資金獲得の部分的な  
サポートを行い、カーブアウトSU創出へ接続。